

基本方針 3 人と自然が共生する都市環境の構築

基本目標 3-1 生物多様性の保全と活用



施策の方向性

生きものの生息・生育の場である自然環境の保全

- 本市の豊かな生態系を維持するために、生きものの生息地となる農地や緑地の保全を図ります。
- 外来種の増加など、在来の生きものの生息・生育環境に影響を与えている各種要因への対策を推進します。

生物多様性保全に関する活動の促進

- 生物多様性の保全のための具体的行動へつなげるとともに、協働・連携による取組を促進します。

豊かな自然から得られる生物多様性の恵みの活用

- 生物多様性の恵みを、日々の暮らしの中や観光資源などとして持続的に活用します。

基本目標 3-1 生物多様性の保全と活用

① 生物多様性を支える自然環境の保全・育成

② 生物多様性を支える活動の促進

③ 生物多様性の恵みの活用

市の取組

① 生物多様性を支える自然環境の保全・育成

森林・緑地等の保全や緑化の推進、外来種の駆除等により、生きものの生息・生育の場である自然環境を守り育みます。

施策	内容	具体的な取組例
生きものの生息・生育の場の保全	生きものが生息・生育する環境(生態系)を多様で、より良い状態にしていくための取組を進めます。	○農林業の振興 ○環境配慮型農業の推進 ○鳥獣被害防止のための効果的な防除の推進
水と緑のネットワークづくり(エコロジカルネットワークの形成)	生きものの生息空間に配慮した水辺づくりに努めるとともに、街路樹や植栽等の充実に努め、生物多様性に配慮した環境の創出を図ります。	○エコロジカルネットワーク形成の検討
親しまれている自然や貴重な生きものの維持・保全	大切にされている生態系や生きものの価値を共有し、それらを維持・保全します。	○かごしま自然百選や自然遊歩道等の周知・活用
生物多様性に影響を与える要因への対応	外来種や化学物質など、生物多様性に影響を与える要因を取り除くための取組を推進します。	○ペットなどの適正飼養の啓発 ○生態系に影響を与える外来種の駆除 ○化学物質の適正な使用及び管理

② 生物多様性を支える活動の促進

生物多様性に関する情報の収集・発信や生物多様性の保全を促進する人材の育成を推進することにより、具体的行動へつなげるとともに、協働・連携による取組を促進します。

施策	内容	具体的な取組例
生物多様性の保全を促進する人材の育成	生物多様性について学び理解を深める機会を確保するとともに、自然体験活動などを推進する人材を育成します。	○生物多様性学習教材「かごしま生きものラボ」の活用促進 ○自然体験活動などを推進する人材育成講座の実施 ○人材バンクの整備
多様な主体との協働・連携の推進	市民・事業者・市民活動団体など様々な主体が連携し、それぞれの長所を生かしながら生物多様性を高める仕組みを構築します。	○連携関係構築につながる協働事業の実施(かごしま環境未来館等の活用) ○市民等の提案や意見を反映させる仕組みの整備 ○生物多様性地域連携保全活動支援センターの設置の検討
生物多様性の保全の基盤となる情報の集積と発信	生物多様性の現状、保全活動や技術の動向などの情報を把握し、広く発信して、生物多様性の重要性を社会へ浸透させます。	○情報の集積と一元的な発信 ○収集した情報のデータベース化 ○国際生物多様性の日を契機とした普及啓発事業の実施

③ 生物多様性の恵みの活用

自然とのふれあいや観光資源などとしての有効活用、生物多様性を用いた防災・減災の推進など、生物多様性の恵みを暮らしや社会経済活動の資源として持続的に活用します。

施策	内容	具体的な取組例
自然とのふれあいの推進	自然や生きものもたらす恵みを実感し、それらを楽しむことができる場や機会を増やしていきます。	○自然やそれに根差した文化を体験するイベントの実施 ○自然観察の手引きの作成
生物多様性を活用した暮らしの推進	食や文化を通じて、生物多様性の価値を理解するとともに、生物多様性を活用した暮らしを推進します。	○食育の推進 ○グリーンインフラの導入の検討 ○生物多様性の保全に役立つ製品の積極的な利用促進
観光・産業資源としての活用	本市の自然や自然を生かした文化などを、観光や産業の資源として活用します。	○グリーン・ツーリズム、ブルー・ツーリズム、エコツーリズムの推進 ○鹿児島島の自然を生かした商品の開発やブランド化 ○担い手の養成とサービスを提供する仕組みの構築 ○普及イベントの開催、広報の実施

コラム 12

かごしま生きものラボ

「かごしま生きものラボ」は本市の自然や生き物、暮らしとの関係など生物多様性について、小学生から大人まで分かりやすく学習できるウェブサイトです。

市内の身近な場所にいる生きものを紹介した生きもの図鑑や、楽しく学べるクイズ、かごしま自然百選の情報など盛りだくさんです。

また、生きもの調査のページでは、市内で見つけた生き物を報告し、情報共有する参加型の取組も行っています。ぜひご覧ください。



<https://kagoshima-ikimonolabo.jp/>

鹿児島市で見つけた
生きものや自然の写真に
#かごしま生きものラボ
をつけて投稿してね！



公式 Instagram
@ikimonolab_kagoshima

かごしま生きものラボ
ホームページ



出典)かごしま生きものラボウェブサイト

基本目標 3-2 緑の保全と花や緑の充実



豊かな自然環境の維持保全と身近な緑の育成・創出

- 桜島・城山・慈眼寺などの豊かな自然環境の適正な維持・保全を図るとともに、街路樹や公園の花壇など身近な緑を育成・創出します。

花と緑で彩るまちづくりの推進

- 市民や事業者等との協働による緑化活動の仕組みづくりを進め、緑の保全や創出に取り組むことにより、花と緑で彩るまちづくりを推進します。

基本目標 3-2 緑の保全と花や緑の充実

① 緑の保全、緑の育成・創出と機能の充実

② 花と緑のまちづくり

コラム 13

市電軌道敷の緑化

本市では、2006(平成18)年度から市電の軌道敷を芝生などで緑化し、うるおいと安らぎのある都市空間を創出しています。

延長約 8.9 km、面積約 35,000 m²の緑のじゅうたんは、市民をはじめ観光客の方々から高い評価をいただき、本市を象徴する街の風景となっています。

軌道敷緑化を行うことで、ヒートアイランド現象の緩和や都市景観の向上が図られるとともに、沿線の騒音の低減にも効果が得られています。

また、廃車となった車輛を改造した芝刈・散水電車を開発し、2010(平成22)年度より運行しています。



市電軌道敷緑化の様子



芝生軌道用芝刈等装置(芝刈・散水電車)

市の取組

① 緑の保全、緑の育成・創出と機能の充実

市街地に残る一団の緑地等を保全するとともに、街路樹等による都市緑化を推進します。

施策	内容	具体的な取組例
緑の保全 (再掲)	城山や多賀山をはじめとした市街地に残る一団の緑地を保全するとともに、保存樹や保存樹林など、由緒由来がある樹木や樹林を保全します。	○斜面緑地の保全 ○保存樹等の保護の推進
都市緑化の推進 (再掲)	地域の特性に適した樹種の選定等による街路や公園の緑化を進めるとともに、ヒートアイランド現象の緩和や都市景観の向上を図るため、市電軌道敷の緑化や屋上・壁面緑化等を推進します。	○街路樹、公園樹の維持・保全 ○市電軌道敷緑化の推進 ○屋上・壁面緑化の推進

② 花と緑のまちづくり

市民や事業者等との協働による緑化活動の仕組づくりを進め、市街地のいたるところで四季折々の草花がみられる、花と緑で彩るまちづくりを推進します。

施策	内容	具体的な取組例
協働による緑化活動の促進	市民や事業者等に緑化意識の普及啓発を図り、協働による花と緑で彩るまちづくりを促進します。	○市民等による緑化活動の促進 ○緑に関するイベント等の充実 ○フラワーパートナー等の普及拡大

基本目標 3-3 公園緑地の充実



施策の方向性

公園緑地の調和のとれた配置・拡充

- 民有地等の借上げによる公園整備などにより、公園緑地の調和のとれた配置・拡充に取り組めます。

多様なニーズに対応した公園づくり

- 公園等に対する市民のニーズや求められる機能が多様化していることから、それらのニーズ等を踏まえた、全ての人にとって利用しやすい公園づくりに取り組めます。

基本目標 3-3 公園緑地の充実

① 身近な公園・広場の創出・拡充

② 広く市民に親しまれる公園の充実

コラム 14

加治屋まちの杜公園

中心市街地の回遊性向上に資する新たな潤いの拠点として、市立病院跡地に整備を行ってきた「加治屋まちの杜公園」が 2020(令和2)年10月に完成しました。世代を超えて誰もが安心して利用できる緑豊かな憩いと交流の空間になっています。



市の取組

① 身近な公園・広場の創出・拡充

民有地等の借上げや公共施設跡地などを活用した公園・緑地の整備など、公園等の創出や拡充に取り組みます。

施策	内容	具体的な取組例
公園整備等の推進	公園や緑地の配置状況など、地域の実情に応じて、民有地等の借上げなどによる公園の整備等を推進します。	○借上げ公園等の整備推進

② 広く市民に親しまれる公園の充実

公園施設のバリアフリー化に取り組むなど、様々な市民ニーズを捉えた、誰もが使いやすく親しまれる公園等の充実を図ります。

施策	内容	具体的な取組例
公園等の質の向上	公園のバリアフリー化、防災施設の充実、市民ニーズに応じた施設の拡充を推進します。	○公園の再整備の推進 ○公園の安全対策の推進 ○公園施設の長寿命化の推進

数値目標

基本目標 3-1 生物多様性の保全と活用

指標	現況値 (2020(令和2)年度)	2026 目標値 (2026(令和 8)年度)	2031 目標値 (2031(令和 13)年度)
「かごしま生きものラボ」を授業等で活用している小学校の割合	61.7%	89.0%	95.0%

基本目標 3-2 緑の保全と花や緑の充実

指標	現況値 (2020(令和2)年度)	2026 目標値 (2026(令和 8)年度)	2031 目標値 (2031(令和 13)年度)
屋上・壁面緑化の整備面積	17,348 m ²	18,300 m ²	18,800 m ²

基本目標 3-3 公園緑地の充実

指標	現況値 (2020(令和2)年度)	2026 目標値 (2026(令和 8)年度)	2031 目標値 (2031(令和 13)年度)
市民 1 人当たりの都市公園面積	7.9 m ² /人	8.1 m ² /人	8.3 m ² /人

基本方針 4 生活環境の向上

基本目標4-1 良好な環境の保全



施策の方向性

生活環境の保全のための施策の総合的な推進

- 良好な生活環境を維持するため、水質、大気、騒音・振動、化学物質などの監視・調査を継続し、発生源対策や啓発を推進します。

安全・安心で快適な生活環境の保全に向けた対策の推進

- 関係法令に基づき、アスベスト対策、化学物質対策などを積極的に行います。

基本目標 4-1 良好な環境の保全

① 水環境の保全対策の推進

② 大気環境の保全対策の推進

③ 騒音・振動対策の推進

④ 化学物質対策の推進

※ 本市の環境基準等については、資料編(P104、105)に記載しています。

コラム 15

「かごしま水辺環境ガイドブック」

本市には水に親しめる場所がたくさんあります。市民の方が水辺に足を運んで、水の感触、せせらぎを楽しみ、その魅力を体感することができるよう、川や滝、水遊びが楽しめる施設等を紹介する「かごしま水辺環境ガイドブック」を発行しています。

本ガイドブックは、本庁、各支所、かごしま環境未来館で配布しています。



「かごしま水辺環境ガイドブック」の表紙

市の取組

① 水環境の保全対策の推進

河川・地下水などの常時監視・調査や工場・事業場の指導、かん養機能の向上など総合的な水質保全対策を継続して推進します。

施策	内容	具体的な取組例
河川の水質状況の監視・調査	公共水域の水質の監視・調査を行うとともに、市が設定した水質保全目標の達成状況を評価します。また、基準の強化等に対応した監視体制の整備を推進します。	○公共水域の水質の監視・調査
工場・事業場の排水対策の推進	工場・事業場の排水監視を行うとともに、未規制事業所についても排水対策の指導を行います。	○工場等への立入検査 ○工場等に対する排水の規制・指導、広報・啓発
生活排水対策の推進	公共下水道については、市街化区域内において処理区域を拡大し、水洗化を促進します。浄化槽処理促進区域においては、合併処理浄化槽の設置を促進します。牟礼岡団地及び松陽台地域においては地域下水道の維持管理を行います。また、家庭で実践できる生活排水対策について、広報・啓発を行います。	○公共下水道の計画的整備 ○合併処理浄化槽への転換補助 ○無管理浄化槽への適正な管理指導 ○生活排水に関する広報・啓発 ○地域下水道と衛生処理センターの適正な維持管理
快適な水辺の確保と河川保全対策の推進	河川・水路の清掃・美化を推進し、きれいで親水性の高い水辺を確保します。また、河川汚濁事故の未然防止対策、河川汚濁事故処理対策など河川の保全対策を推進します。	○河川水路の維持 ○河川等の清掃活動の推進 ○水質・水辺等に関する広報・啓発
地下水の保全対策の推進	地下水の状況を把握し、適正利用に関する指導、水源かん養地の保全、雨水浸透施設の整備により地下水を保全します。	○地下水の水質調査 ○地下水使用状況の調査
水循環へ配慮した施設整備の推進	雨水浸透工法の普及など、水循環へ配慮した施設整備を推進します。	○雨水浸透設備等の導入支援 ○公共下水道の計画的整備

② 大気環境の保全対策の推進

環境基準値の達成・維持に向けて常時監視を行うとともに、工場などに対する規制・指導の強化など、発生源対策を推進します。

施策	内容	具体的な取組例
大気状況の監視・調査	市内の一般大気環境の測定局において、大気汚染物質を測定し、大気状況を監視します。また、光化学オキシダントやPM2.5などに関する情報収集等を行います。	○大気環境の常時監視 ○測定装置の計画的な更新 ○PM2.5の成分分析
工場・事業場のばい煙などの排出対策の推進	工場・事業場への排出規制等に対する指導を行います。	○工場等への立入検査
自動車排出ガス対策の推進	市内の自動車排ガス測定局において、大気汚染物質を測定し、大気状況を監視します。また、市民や事業者に対して、アイドリングストップなどエコドライブの普及を促進します。	○大気環境の常時監視 ○測定装置の計画的な更新 ○アイドリングストップ運動の推進
悪臭防止対策の推進	悪臭発生源に対する指導・監視を行い、悪臭防止対策を推進します。	○工場等への立入検査

③ 騒音・振動対策の推進

騒音の調査・監視を継続し、さまざまな騒音発生源に対しての個別の対策や啓発を推進するとともに、周囲にやさしい音環境づくりに取り組みます。

施策	内容	具体的な取組例
騒音の環境調査・監視	自動車騒音の面的評価、環境騒音調査を行い、騒音の監視を行います。	○測定結果の道路管理者への報告
工場・事業場等の騒音・振動対策の推進	工場・事業場や建設工事の騒音・振動に関する指導を行い、事業者の騒音・振動対策を促進します。	○工場等への立入検査
自動車騒音・振動対策の推進	舗装新設改良事業等により、自動車による騒音・振動対策を推進します。	○舗装路の新設改良 ○騒音防止啓発の推進
家庭・事業者への騒音防止の啓発・指導	近隣騒音防止のための啓発・指導を行います。	○騒音発生状況の調査 ○発生源への騒音防止のための啓発・指導

④ 化学物質対策の推進

有害化学物質について、大気・河川などの環境調査、工場・事業場に対する規制・指導を行うとともに、アスベストが飛散するおそれのある解体等工事について、適切に規制・指導を行い、アスベスト対策を推進します。また、工場・事業場の化学物質対策を推進します。

施策	内容	具体的な取組例
大気、河川などの有害化学物質の環境調査	大気、河川、地下水、土壌について、有害化学物質の環境調査を行います。	○大気・水質等の環境調査
工場・事業場の化学物質対策の推進	工場・事業場の化学物質についての規制・指導を行い、事業者の自主的な安全管理を促進します。	○水質汚濁防止法・下水道法に基づく立入検査 ○廃棄物適正処理の指導
化学物質の実態把握	PRTR 制度 ²³ に基づき、化学物質を使用する事業者に対し、届出の指導を行うとともに、実態把握を行います。	○対象化学物質の排出量等の届出指導 ○化学物質の適正な使用・保管及び廃棄の指導
アスベスト対策の推進	アスベストが飛散するおそれのある解体等工事について、規制・指導を行い、アスベスト対策を推進します。	○解体工事等の現場への立入検査 ○アスベスト関連制度の周知

コラム 16

平成の名水百選「甲突池」

平成の名水百選^{*}として選定されている甲突池は、鹿児島市郡山町の八重山中腹にあります。絶え間なく湧き出す水は、周辺に広がる石積みの棚田を潤し、錦江湾に注ぐ甲突川の源流となっています。

地域の自治会、商工会が、豊かな水と自然の恵みに感謝する「甲突池まつり」を開催しているほか、「甲突川源流ウォーク」、「農業体験イン八重の棚田」などの自然体験、農村交流も実施されており、甲突池やその周辺環境の保全活動に努めています。



甲突池

◆平成の名水百選とは・・・

水環境保全の一層の推進を図ることを目的に、地域の生活に溶け込んでいる清澄な水や水環境のなかで、特に、地域住民等による主体的かつ持続的な水環境の保全活動が行われている名水を、環境省が選定しています。県内からは「甲突池」を含めて、合計 4 ヶ所が選定されています。

23 PRTR(Pollutant Release and Transfer Register)制度: 人の健康や生態系に有害なおそれのある化学物質が、事業所から環境(大気、水、土壌)へ排出される量及び廃棄物に含まれて事業所外へ移動する量を、事業者が自ら把握し国に届け出をし、国は届出データや推計に基づき、排出量・移動量を集計・公表する制度。

基本目標4-2 清潔で美しいまちづくりの推進



施策の方向性

まち美化意識の向上や衛生活動の推進

- 地域の美化を通じた市民の意識向上や地域コミュニティの形成を促進するため、まち美化活動を支援します。
- 市民の良好な生活環境を確保するため、そ族・衛生害虫の駆除や管理不全な空き地等への対策を行います。

鹿児島らしさを生かした景観の保全

- 鹿児島らしい景観を守り、創り、育てていくために、地域の景観資源を生かしながら、市民・事業者・市民活動団体が主体となった美しいまちづくりを促進します。

基本目標 4-2 清潔で美しいまちづくりの推進

① 環境美化や衛生活動の推進

② 鹿児島らしい景観形成の促進

コラム 17

市民一斉清掃「クリーンシティかごしま」

本市では、毎年8月を「美しいまちづくり運動協調月間」と定め、その第一日曜日を「クリーンシティかごしまの日」として市民総参加による美化活動を呼びかけています。

「クリーンシティかごしまの日」の当日の朝は、天文館周辺の町内会、通り会等の方々と一緒に清掃活動を行う「天文館クリーン作戦」も実施しています。



「クリーンシティかごしま」の様子

市の取組

① 環境美化や衛生活動の推進

「まち美化推進団体」や「まち美化地域指導員」の認定などにより、地域の美化活動に自主的かつ積極的に取り組んでいる団体・個人への支援を行い、市民一人ひとりのまち美化意識の向上させるとともに、衛生害虫駆除や空き地等の適正管理などにより、良好な生活環境の確保を図ります。

施策	内容	具体的な取組例
まち美化活動の推進	「まち美化推進団体」や「まち美化地域指導員」の認定を行い、地域のまち美化活動を支援します。	○クリーンシティかごしまの開催 ○まち美化推進指導員による巡回指導 ○まち美化推進団体へのごみ袋等の配布
そ族・衛生害虫駆除の推進	そ族・衛生害虫を発生源とする感染症を予防し、または安全で快適な生活環境を確保するとともに、市民の衛生思想の啓発を行います。	○町内会等で行う駆除作業への指導・協力 ○広報紙や出前トーク等を活用した衛生思想の啓発 ○専門業者や職員による駆除
空き地等の適正管理	生活環境に影響を与える適切に管理されていない土地・建物等の発生を抑制するため、それぞれの担当部署と連携し、適正な管理を促進します。	○管理不全な空き地等の所有者等に対する助言・指導

② 鹿児島らしい景観形成の促進

ふるさと意識を育む錦江湾や桜島の雄大な眺望と錦江湾に接するウォーターフロント、市街地の背景となる斜面緑地と山並みなど、鹿児島らしさを際立たせる重要な景観の骨格を基盤にして、市民・事業者の協力によって景観法などに基づく景観誘導を図り、良好な景観形成を促進します。

施策	内容	具体的な取組例
良好な都市景観の形成	鹿児島らしさを際立たせる重要な景観の骨格を基盤にして、市民・事業者の協力によって景観法などに基づく計観誘導を図り、良好な景観形成を促進します。	○屋外広告物の規制・誘導 ○景観づくり団体等への支援
地域の魅力を引き出す景観形成	地域それぞれの特性に応じた景観形成に向けて、主体的、積極的に取り組んでいけるよう、景観アドバイザーを派遣するなど支援・普及啓発し、みんなが愛着と誇りを感じる景観形成を促進します。	○景観形成に関するイベントの実施

数値目標

基本目標 4-1 良好な環境の保全

指 標	現況値 (2020(令和2)年度)	2026 目標値 (2026(令和 8)年度)	2031 目標値 (2031(令和 13)年度)
水質保全目標達成率	100%	100%	100%
大気汚染に係る環境基準達成率(二酸化窒素)	100%	100%	100%
大気汚染に係る環境基準達成率(一酸化炭素)	100%	100%	100%
騒音に係る環境基準達成率(一般環境・昼間)	100%	100%	100%
騒音に係る環境基準達成率(一般環境・夜間)	100%	100%	100%
ダイオキシン類の環境基準達成率	100%	100%	100%

基本目標 4-2 清潔で美しいまちづくりの推進

指 標	現況値 (2020(令和2)年度)	2026 目標値 (2026(令和 8)年度)	2031 目標値 (2031(令和 13)年度)
まち美化地域指導員の認定数	3,234 人	4,074 人	4,774 人
景観形成に向けて開催したイベント等に参画した市民の数	95 人/年	750 人/5年	1,500 人/10年

基本方針 5 エコスタイルへの転換

基本目標 5-1 環境学習・環境教育の推進



施策の方向性

地域や学校等での環境教育・環境学習の推進

- 市民一人ひとりの環境への理解や取組を深めるために、「かごしま環境未来館」を拠点とした環境学習を展開するとともに、市民・事業者・市民活動団体の活動を支援します。
- 学校や地域で自主的・継続的に環境活動に取り組める体制を構築できるよう、「かごしま環境未来館」と連携した横断的・総合的な環境教育を推進します。

基本目標 5-1 環境学習・環境教育の推進

① かごしま環境未来館における環境学習の推進

② 学校や地域における環境教育・環境保全活動の促進

コラム 18

かごしま環境未来館

鹿児島市の環境学習・環境保全活動の拠点施設「かごしま環境未来館」では、映像や実際に触れられる展示等を通して、子どもから大人まで環境について楽しく学ぶことができます。

また、環境に関する講座やイベントも多数行っています。



2020.3
リニューアルオープン！



体験型の
展示室



リアルタイムの地球の姿や
気候シミュレーションなどを
映し出す「デジタル地球儀」

かごしま環境未来館の様子

市の取組

① かがしま環境未来館における環境学習の推進

環境学習講座の開催や環境学習プログラムの実施、環境イベント、講演会、シンポジウムの開催などにより、かがしま環境未来館を拠点に市民が参加しやすい環境学習を推進します。また、市民・事業者・市民活動団体による活動や活動発表の場としてかがしま環境未来館の利用を促進します。

施策	内容	具体的な取組例
環境学習の推進	「かがしま環境未来館」を拠点に、市民一人ひとりが楽しく学べる環境学習講座や環境イベントを開催します。	○未来館講座の開催 ○環境に関する企画展の開催
環境学習・環境保全活動の支援	環境学習教材等の貸出や環境活動発表交流会などにより、市民・事業者・市民活動団体の環境学習・環境保全活動を支援します。	○環境活動に関する発表会の開催 ○エコ保育所等宣言園の認定

② 学校や地域における環境教育・環境保全活動の促進

かがしま環境未来館等との連携を深め、太陽光発電設備の設置など環境に配慮した学校施設を積極的に活用しながら、各教科や総合的な学習の時間など、教育活動全体を通して、横断的・総合的な環境教育を推進します。

施策	内容	具体的な取組例
環境教育の促進	小中学校のニーズを把握し、タブレット PC 等の ICT 機器を活用した教育の充実や環境教育教材を整備するとともに、必要に応じて新たな環境問題や地域の実情に対応した教材を整備します。	○鹿児島市学校版環境 ISO 認定制度の推進 ○タブレットPCを活用した環境講座の検討 ○環境問題に関する教材の提供
学校や地域における環境保全活動の促進	学校における環境保全活動を推進します。また、地域における環境保全活動を支援します。	○各学校における環境学習・環境美化活動・リサイクル活動等の実施 ○地域等への講師派遣

基本目標 5-2 多様な環境情報の発信



施策の方向性

あらゆる主体や世代のニーズに応じた環境情報の収集・発信

- あらゆる世代がニーズに応じた情報を入手できるように、かごしま環境未来館を中心とした環境情報の発信や共有化を継続して実施します。
- 事業者等に適切な情報を提供し、それぞれの環境保全活動の実践に役立てる仕組みづくりを進めます。

基本目標 5-2 多様な環境情報の発信

① 環境関連情報の提供

② 環境に関する政策・技術動向の提供

コラム 19

「ゼロカーボンシティかごしま」 SNS

「ゼロカーボンシティかごしま」の取組を市民の皆さまと一緒に推進していくため、Facebook、Instagram、Twitter を開設しました。関連する様々な情報をわかりやすく発信しています。

#ゼロカーボンシティかごしま

#OKかごしま

SNS

ゼロカーボンで OK な取組を
鹿児島市内で見つけたら、
#をつけて投稿してね！



Facebook



Instagram



Twitter



市の取組

① 環境関連情報の提供

かごしま環境未来館のホームページ等を活用し、市民が地域での環境学習・環境保全活動に参加しやすいよう、市民活動団体や事業者による活動の情報を集約するとともに、環境に配慮した製品の情報など、あらゆる世代のニーズに応じた環境情報を収集・発信します。

施策	内容	具体的な取組例
環境関連情報の提供	環境にやさしい製品やサービスに関する情報を収集・提供します。	○グリーン購入の促進 ○シェアリング・エコノミーの普及啓発
市域の環境関連情報のデジタル化	アプリの活用等情報発信の多様化・活性化を検討し、市全体の環境意識の向上に取り組めます。	○広報紙やSNS等を活用した環境関連情報の発信 ○アプリによる省エネ(省CO ₂)行動プログラムの活用 ○ICT を活用した学習機会の提供

② 環境に関する政策・技術動向の提供

事業者等に対して、環境保全に関する情報や技術を習得する場を提供します。

施策	内容	具体的な取組例
環境に関する政策・技術動向の提供	事業者の事業活動に係る環境配慮等の状況に関する情報を提供します。また、市が連携する先進的な取組を行う団体や国際的な機関等からの環境保全技術に関する情報や、その技術を習得する場を提供します。	○事業者向けセミナーの開催 ○国際的な環境団体との連携の推進

基本目標 5-3 主体間連携の推進



施策の方向性

行動変容を促す普及啓発とパートナーシップの構築

- 環境問題への意識を高め、行動変容につながるよう、環境保全活動の普及啓発に取り組むとともに、かごしま環境未来館で開催するイベント等を通じて、市民・事業者・市民活動団体・行政の協働・連携を推進します。
- 市民・事業者・市民活動団体・行政のパートナーシップを高めるため、活動場所の提供や情報交換のための仕組みづくりなど、かごしま環境未来館を拠点とした地域ネットワークを充実させます。

基本目標 5-3 主体間連携の推進

① 市民や事業者への意識啓発

② かごしま環境未来館を中心とした協働・連携の推進

コラム 20

グリーンオフィスかごしま

グリーンオフィスかごしま(環境管理事業所)とは、環境に配慮した事業活動に取り組んでいる企業や事業所を認定する制度です。ISO14001 や EA21、KES などの環境マネジメントシステムに準じた制度で、企業の環境活動への取組を応援します。

553事業所
が認定
(R3.4.1 現在)



- 市内に事業所があり、事業活動を行っていれば、業種や規模に関係なく認定を受けることができます。
- PDCA サイクルを基本とした「環境管理※」で、簡単に継続的な取組を実践することができます。
- 認定や登録に関する費用は一切かかりません(無料)。

2009(平成21)年度から、グリーンオフィスかごしまの更新を行った事業所のうち、特に優秀な取組を行っている事業所を表彰しています。

※日常の事業活動が環境にどのような負荷を与えているのかを認識し、環境に関する目標を持ち、環境にやさしい活動を行うことです。計画(Plan)、実施(Do)、点検(Check)、見直し(Act)のサイクルを繰り返す(PDCA サイクル)ことで、継続的に事業活動による環境負荷の低減を図ることができます。



表彰式の様子

市の取組

① 市民や事業者への意識啓発

環境に配慮した行動と生活の実践・定着に向けて、市民や事業者に対する意識啓発を行います。

施策	内容	具体的な取組例
市民への意識啓発	市民に対する普及啓発活動を継続的に推進し、環境に対する市民意識のさらなる高揚に努めます。	○ゼロカーボンシティかごしまの普及啓発
事業者への意識啓発	事業者に対する普及啓発活動を継続的に推進し、環境に対する事業者意識のさらなる高揚に努めます。	○事業者向けセミナー等の開催 ○グリーンオフィスかごしまの普及促進

② かごしま環境未来館を中心とした協働・連携の推進

かごしま環境未来館や地域での環境学習・環境保全活動やイベントの開催、市内の団体に対する助成金の交付などにより、市民・事業者・市民活動団体・行政のパートナーシップを構築します。

また、地域住民の環境保全活動への参加促進や、市民・事業者・市民活動団体・行政が、協力・連携して環境保全活動や情報交換を行うことができる場の創出など、地域ネットワークの構築を図ります。

施策	内容	具体的な取組例
パートナーシップの構築	市民、事業者等が協働した環境保全活動に取り組めるよう、市民活動団体の紹介などにより環境活動を支援します。	○かごしま環境未来館登録団体への支援 ○環境保全活動に対する助成
地域ネットワークの構築	地域住民の環境活動への参加促進や、市民・事業者・市民活動団体が協力・連携して環境保全活動を行うことができる仕組みづくりなど、地域ネットワークの構築を図ります。	○地域における住民参加型ワークショップの開催

数値目標

基本目標 5-1 環境学習・環境教育の推進

指標	現況値 (2020(令和2)年度)	2026 目標値 (2026(令和 8)年度)	2031 目標値 (2031(令和 13)年度)
かごしま環境未来館の利用者数	91,945 人	130,000 人	149,500 人
エコ保育所等宣言園の認定数	56 園	110 園	135 園

基本目標 5-2 多様な環境情報の発信

指標	現況値 (2020(令和2)年度)	2026 目標値 (2026(令和 8)年度)	2031 目標値 (2031(令和 13)年度)
かごしま環境未来館の ホームページ・SNS への アクセス等の数	149,261 件	164,000 件	176,500 件

基本目標 5-3 主体間連携の推進

指標	現況値 (2020(令和2)年度)	2026 目標値 (2026(令和 8)年度)	2031 目標値 (2031(令和 13)年度)
グリーンオフィスかごしま 認定事業所数	795 事業所	950 事業所	1,100 事業所
かごしま環境未来館登録団体数	78 団体	84 団体	89 団体